

工事番号															
						課長		係長		係員		検算		担当	
令和 4 年度 市道新設改良事業 市道明科5043号線ほか 道路改良工事 閲覧設計書															
安曇野市 明科東川手															
設 計 大 要								施 工 方 法				請 負			
道路改良 L=146.0m W=5.0m 舗装工 不陸整正 A=733.0m2 表層工 A=733.0m2 区画線工 ペイント式 L=314.0m								施 工 期 間				120 日間			
								起工予定年月日				令和 年 月 日			
								竣工予定年月日				令和 年 月 日			
								契約保証方法				補正なし			
								・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。							

総括情報表

適用単価地区 実施設計単価表等の適用日	50 1 1 中信（ 2 ） 04.05.01		
	当 世 代		前 世 代
前払率（％）	40		
消費税率（％）	10 ％		
工種	06 舗装		
施工地域区分(共通仮設)	03 一般交通影響有り(2)-1		
施工地域区分(現場管理)	03 一般交通影響有り(2)-1		
現場環境改善費率計上分	03 計上なし		
契約保証方法	03 補正なし		
豪雪割増	02 豪雪割増無し		
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。		

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

頁0-0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***						
舗装						
			式			
舗装工						
			式			
舗装準備工						
			式			
不陸整正						
	733		m 2			工種 第0001号表
アスファルト舗装工						
			式			
表層(車道・路肩部)						
	733		m 2			工種 第0002号表
アスファルト舗装工(人力)						
			式			
基面整正						
	76		m 2			施工 第0-0003号表

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤（歩道部）					
	76	m 2			工種 第0003号表
表層（歩道部）					
	76	m 2			工種 第0004号表
区画線工					
		式			
区画線工					
		式			
ペイント式区画線					
		式			
区画線設置（材料費のみ） ペイント式（車載式） 実線 15 c m					
	310	m			施工 第0-0006号表
区画線設置（機・労のみ） ペイント式（車載式） 実線 15 c m					
	1,170	m			施工 第0-0007号表
溶融式区画線					
		式			
区画線設置（材料費のみ） 溶融式（手動） 実線 15 c m					
	12	m			施工 第0-0008号表

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

頁0-0005

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 (機・労のみ)					
溶融式(手動)					
実線 15cm換算	45	m			施工 第0-0009号表
ゾーン30					
		箇所			
ゾーン30					
	1	箇所			
*** 直接工事費 ***					
*** 共通仮設費率計算額 ***					
*** 共通仮設費計 ***					
*** 純工事費 ***					
*** 現場管理費 ***					
*** 工事原価 ***					

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 一般管理費等 *						
* * 工事価格計 * *						
* * 消費税等相当額計 * *						
* * 工事費計 * *						
(参考) 予定価格に占める法定福利費概算額						

不陸整正

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不陸整正 補足材料あり 29mm以上34mm未満						施工 第0-0001号表
		1	m 2			
*** 単位当り ***						
		1	m 2			

表層（車道・路肩部）

工 種 明 細 表

工種 第0002号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層（車道・路肩部） 3.0m超 平均仕上り厚40mm						
		1	m ²			施工 第0-0002号表
*** 単位当り ***						
		1	m ²			

工 種 明 細 表

工種 第0003号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤（歩道部） 全仕上り厚100mm 1層施工						
		1	m 2			施工 第0-0004号表
*** 単位当り ***						
		1	m 2			

表層（歩道部）

工 種 明 細 表

工種 第0004号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層（歩道部） 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 平均仕上り厚 4 0 m m						
		1	m 2			施工 第0-0005号表
* * * 単位当り * * *						
		1	m 2			

施工内訳表

頁0-0011

不陸整正
補足材料あり
機械構成比：

労務構成比：

29mm以上34mm未満

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0-0001号表

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2次 ブレード幅3.1m		供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2次		
ロードローラ[マカダム] 排ガス2次 運転質量10t		供用日		ロードローラ[マカダム] 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 排ガス2次 質量8~20t		日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)		人		運転手(特殊)		
特殊作業員		人		特殊作業員		
普通作業員		人		普通作業員		

施 工 内 訳 表

頁0-0012

不陸整正
補足材料あり
機械構成比：

労務構成比：

29mm以上34mm未満

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0-0001号表

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
粒調碎石 2 5 mm以下		m 3		再生クラッシャラン R C - 4 0		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
補足材料の有無：補足材料あり 補足材料：粒度調整碎石 M - 2 5				補足材料平均厚さ：29mm以上34mm未満 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0013

表層（車道・路肩部）

施工 第0-0002号表

3.0m超

平均仕上り厚 4 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 舗装幅 2 . 3 ~ 6 m		日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 質量 1 0 ~ 1 2 t		日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量 8 ~ 2 0 t		日		タイヤローラ賃料		
普通作業員		人		普通作業員		
特殊作業員		人		特殊作業員		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		

施 工 内 訳 表

頁0-0014

表層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 4 0 mm

施工 第0-0002号表

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度（ 1 3 F ） [再生材 混入率50%以下]		t		アスファルト混合物 密粒度（ 2 0 ）		
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		L		アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

表層（車道・路肩部）

施工 第0-0002号表

3.0m超 平均仕上り厚 4 0 mm 1 m 2 当り
機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
平均幅員：3.0m超 標準締固め後密度：2.35t/m3 材料：再生 密粒度（ 1 3 F ） アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm)：40 瀝青材料種類：ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ 瀝青材料種類：ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし		

基面整正

施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号表

頁0-0016

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員		人		普通作業員		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0017

上層路盤（歩道部）
全仕上り厚 1 0 0 mm

1層施工

施工 第0-0004号表

1 m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ [クローラ型] 賃料 排ガス 2 次 山積 0 . 1 1 m 3		日		小型バックホウ [クローラ型] 賃料		
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 排ガス 1 次 質量 3 ~ 4 t		日		振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料		
普通作業員		人		普通作業員		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		
特殊作業員		人		特殊作業員		
粒調碎石 2 5 mm以下		m 3		再生粒度調整碎石 R M - 3 0		

施 工 内 訳 表

頁0-0018

上層路盤（歩道部）
全仕上り厚 1 0 0 mm

1層施工

施工 第0-0004号表

1 m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm)：100 材料：粒度調整碎石 M - 2 5				施工区分：1層施工		

施 工 内 訳 表

頁0-0019

表層（歩道部）

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 4 0 mm

施工 第0-0005号表

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0 . 5 ~ 0 . 6 t		供用日		振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式]		
振動コンパクタ [前進型] 機械質量 4 0 ~ 6 0 k g		供用日		振動コンパクタ [前進型]		
特殊作業員		人		特殊作業員		
普通作業員		人		普通作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度（13F）		t		再生アスファルト混合物 密粒度（ 1 3 ）		

施 工 内 訳 表

頁0-0020

表層（歩道部）

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 4 0 mm

施工 第0-0005号表

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		L		アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員：1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 標準締固め後密度：各種(2.30以上2.40t/m3未満) 材料：アスファルト混合物各種 アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm)：40 瀝青材料種類：プライムコート 瀝青材料種類：プライムコート PK-3 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0021

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0-0006号表

ペイント式（車載式）

実線 15 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（加熱型） 2種B 溶剤型 白		L			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1号	59.000	k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式（車載式） 塗料規格（ペイント式）：加熱（溶剤型）白 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様（ペイント式）：実線 15 c m 施工区間：未供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1日未満用）		

施 工 内 訳 表

頁0-0022

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0-0007号表

ペイント式（車載式）

実線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（ペイント式・車載式） 豪雪無 実線 1 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式（車載式） 塗料規格（ペイント式）：加熱（溶剤型）白 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様（ペイント式）：実線 1 5 c m 施工区間：未供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1 日未満用）		

施 工 内 訳 表

頁0-0023

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0-0008号表

溶融式（手動）

実線 1.5 cm

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（溶融型） 3種1号 ビーズ含有量15～18% 白	570.000	kg			
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	25.000	kg			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）	25.000	kg			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量15～18% 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 1.5 cm 塗布厚：塗布厚 1.5 mm 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：未供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0024

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0-0009号表

溶融式（手動）

実線 1 5 c m換算

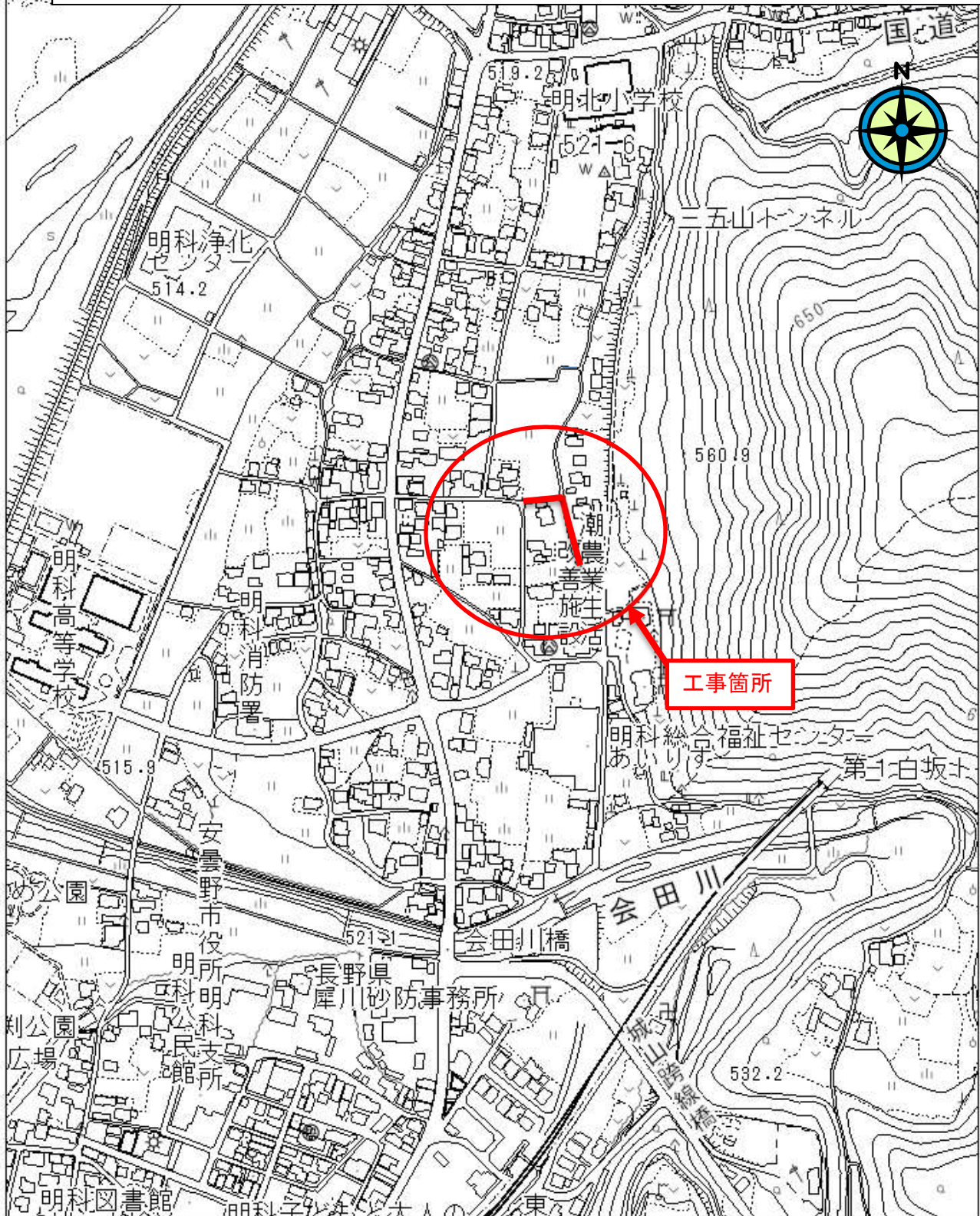
1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 実線 1 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 1 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：未供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

位置図

令和4年度 市道新設改良事業 市道明科5043号線ほか道路改良工事



1:5,000

0 90 180 360 m

特 記 事 項

工事名：令和4年度 市道新設改良事業 市道明科 5043 号線ほか 道路改良工事
箇所名：安曇野市 明科東川手

本工の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

2 工期関係

工期は、契約日から 120 日間 とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含まれている。

3 工程関係

本工に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 残土・廃棄物関係

(1) 本工の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

(2) 建設発生土 ※受入場所と計上している運搬距離を記載すること。

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法）※計上している廃材について記載すること。 (参考)

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等					
アスファルト塊		再利用	処理工場名			距離		km
			数 量		t	・	m ³	
コンクリート塊	Co 舗装	再利用	処理工場名			距離		km
			数 量		t	・	m ³	
	無筋 Co	再利用	処理工場名			距離		km
			数 量		t	・	m ³	
	二次製品	再利用	処理工場名	距離			km	
			数 量		t	・	m ³	
		再利用	処理工場名	距離				km
			数 量		t	・	m ³	

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）※計上している廃材について記載すること。

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	
汚 泥		処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	
その他（金属クズ他）		処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（A、B2、D、E表）の写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名 住 所		許可番号		
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名 住 所		許可番号		
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議 ※下表を標準とし、工事ごとの状況に応じて加除修正すること。

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	埋蔵文化財包蔵区域のため 関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。

安曇野市 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、 要求内容が無理難題と判断され る場合には、断ることも必要であ る。また、要求内容については監 督員へ報告すること。特に工事金 額に係る内容は協議を交わすこ と。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地 所有者又は管理 者及び工事影響 範囲の利害関係 者など	農地については、 工事の進捗及び営 農上支障になるこ との調整。その他 利害関係者との調 整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所 など	駐車場、案内看板 などの調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、 要求内容が無理難題と判断され る場合には、断ることも必要であ る。また、要求内容については監 督員へ報告すること。特に工事金 額に係る内容は協議を交わすこ と。)	上記と同様
N T T	電柱、架空線等の 移設調整。また、 本工事への影響確 認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の 移設調整。また、 本工事への影響確 認。	関係機関指導のもと	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調 整。また、本工事 への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
穂高自動車 教習所	教習コースの確認	関係機関指導のもと	上記と同様
関係官公庁	本工事に係ること	関係機関指導のもと	上記と同様
その他	状況に応じて対応 すること。	上記と同様	苦情については、即対 応のこと。要望につい ては、監督員と協議の うえ対応すること。

(2) 個別事項 ※以下の記載した項目は参考である。工事現場の特性を考慮し、個別事案を追記すること。

- 一 工事着手の2週間前には、現場周辺の住民、区長、沿線地権者、耕作者へ工事通知を配布すること。
- 二 平坦性試験、コア抜き試験、プルフローリング試験を実施すること。また、コア抜き箇所は監督員が指定します。
- 三 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 四 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 五 本工は、工事成績評定の対象工事です。
- 六 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議願います。

都市建設部建設整備課 田下 0263-71-2424

資材単価等について

令和4年度 市道新設改良事業 市道明科5043号線ほか 道路改良工事に係る工事費の積算にあたっては、長野県建設部の「令和4年度実施設計単価表」や積算資料（財団法人経済調査会）及び建設物価（財団法人建設物価調査会）に設定されている単価により予定価格を算出しています。

また、見積もり等による単価は下記のとおりです。なお、使用した単価は予定価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価

(円)

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

上 段 : 当 初
下 段 : 変 更

工事名	市道明科5043号線ほか					事業区分	市単独
						工事区分	舗装
工事区分・工種・種別	細 別	規 格	単位	当初数量			摘 要
道路改良工							
舗装工							
舗装準備工 不陸整正	補足材有り M25 3cm	733.0 =		733			
機械施工 表層工	再生密粒度As 13 F 4cm	733.0	m2	733			
人力施工 基面整正		76.4	m2	76			
路盤工	粒度調整碎石 M25 10cm	76.4 =	m2	76			
表層工	再生密粒度As 13 F 4cm	76.4	m2	76			
区画線工							
ペイント式区画線	材料費のみ W=15cm 白実線	314.0 =	m	310			
	機・労のみ W=15cm 白実線	1167.0 =	m	1170			
溶融式区画線	材料費のみ W=15cm 白実線	12.0 =	m	12			
	機・労のみ W=15cm 白実線	45.0 =	m	45			
ゾーン30		1 =	箇所	1			

舗装工数量集計表

市道明科5043号線ほか

種 別	細 別	単位	数 量	備 考
舗装準備工				
本線部				
不陸整正	本線合計より	m2	733.0	
舗装工				
本線				
本線舗装(機械施工)	舗装面積計算書	m2	538.1	
	舗装展開図「本線1」より	m2	13.0	
	舗装展開図「本線2」より	m2	19.4	
	舗装展開図「本線3」より	m2	53.3	
	舗装展開図「本線4」より	m2	28.3	
	舗装展開図「本線5」より	m2	52.7	
	舗装展開図「支線1」より	m2	27.6	
	舗装展開図「支線2」より	m2	0.6	
	合計	m2	733.0	
取付部				
基面整正	取付合計より	m2	76.4	
取付舗装(人力施工)	舗装展開図「取付舗装1」より	m2	22.0	
	舗装展開図「取付舗装2」より	m2	4.2	
	舗装展開図「取付舗装3」より	m2	50.2	
	合計	m2	76.4	
区画線設置工	本線L=	m	146.0	
	支線L=	m	11.0	
路側線	$(146.0+11.0) \times 2=$	m	314.0	実線
合計		m	314.0	
路面表示線				
交差点指示	2箇所			
	$(2.0+1.0) \times 0.30 \times 2/0.15=$	m	12.0	(W15cm換算延長)
ゾーン30		箇所	1	

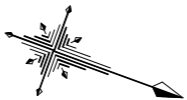
舗装面積計算書

市道明科5043号線ほか

測点	点間距離	舗装工					
		幅	平均	面積	幅	平均	面積
6.00		5.28					
23.00	17.0	4.47	4.875	82.9			
BC.1 32.98	10.0	4.47	4.470	44.7			
38.00	5.0	4.47	4.470	22.4			
SP.1 46.34	8.3	4.47	4.470	37.1			
52.00	5.7	4.47	4.470	25.5			
EC.1 59.71	7.7	4.47	4.470	34.4			
BC.2 64.95	5.2	4.47	4.470	23.2			
SP.2 68.04	3.1	4.47	4.470	13.9			
EC.2 71.14	3.1	4.47	4.470	13.9			
84.00	12.9	4.47	4.470	57.7			
95.60	11.6	4.47	4.470	51.9			
106.20		4.58					
116.60	10.4	4.58	4.580	47.6			
126.90	10.3	4.58	4.580	47.2			
134.70	7.8	4.58	4.580	35.7			
合計	118.1			538.1			0.0

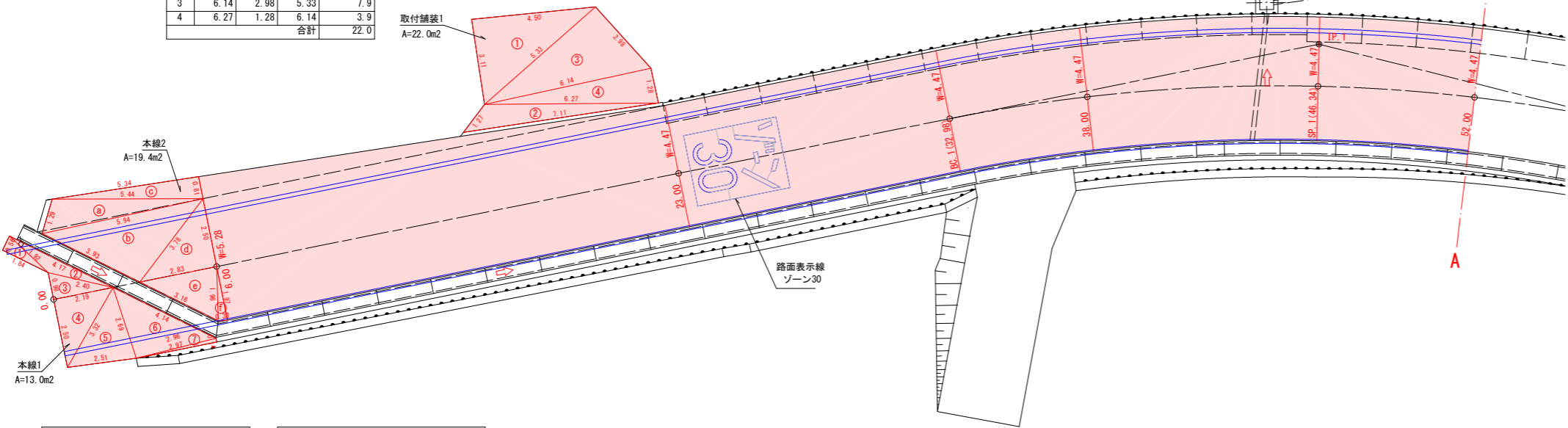
舗装展開図

縮尺1/100



取付舗装1 (人力)				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
1	5.33	4.50	3.11	7.0
2	7.11	6.27	1.27	3.2
3	6.14	2.98	5.33	7.9
4	6.27	1.28	6.14	3.9
合計				22.0

取付舗装1
A=22.0m²



本線1				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
1	1.92	0.56	1.84	0.5
2	4.17	1.92	2.40	1.2
3	2.40	0.98	2.19	1.1
4	3.32	2.19	2.50	2.7
5	3.32	2.51	2.69	3.3
6	4.14	2.69	2.96	4.0
7	2.97	0.14	2.96	0.2
合計				13.0

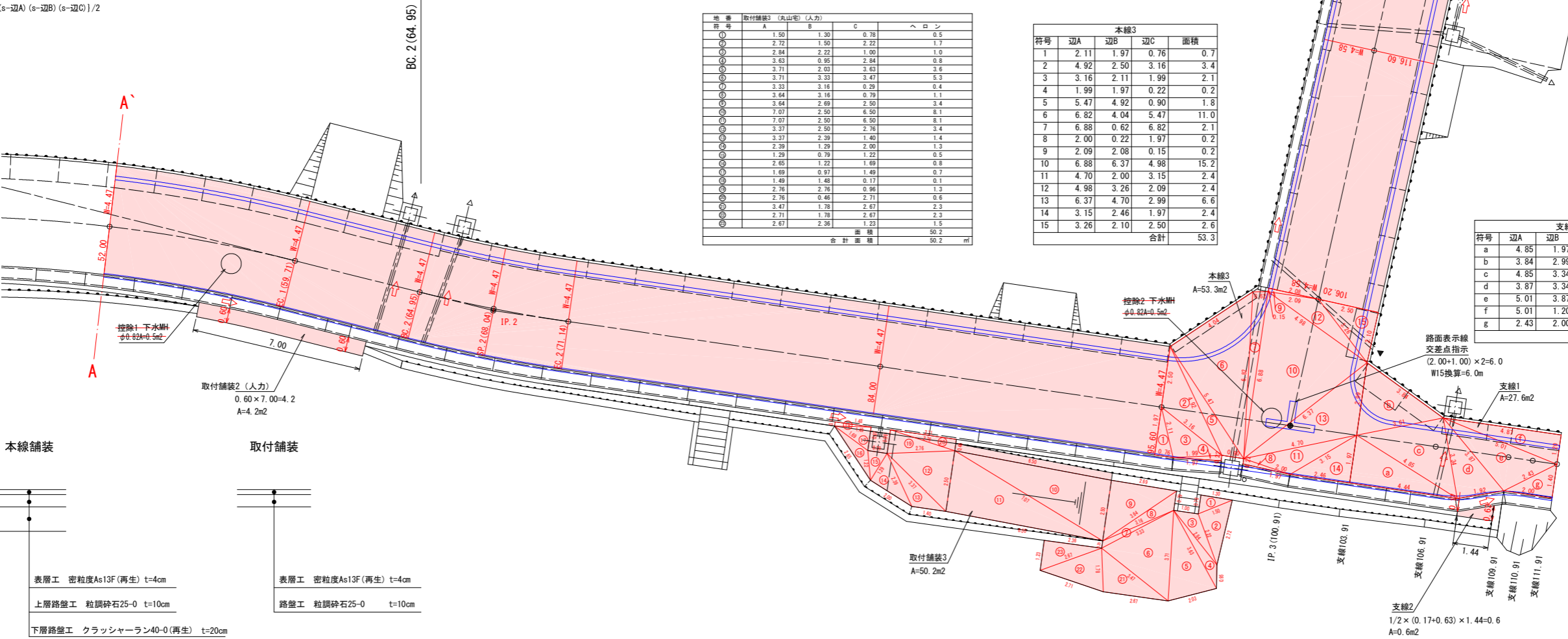
本線2				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
a	5.94	5.44	1.29	3.4
b	5.94	3.93	3.78	7.3
c	5.44	0.81	5.34	2.2
d	3.78	2.83	2.50	3.5
e	3.16	1.96	2.83	2.7
f	1.97	1.96	0.33	0.3
合計				19.4

※ヘロン式 $s = (\text{辺A} + \text{辺B} + \text{辺C}) / 2$
 $A = [s(s - \text{辺A})(s - \text{辺B})(s - \text{辺C})] / 2$

取付舗装3 (丸山宅) (人力)				
符号	A	B	C	ヘロン
1	1.50	1.30	0.78	0.5
2	2.72	1.50	2.22	1.7
3	2.84	2.22	1.00	1.0
4	3.63	0.95	2.84	0.8
5	3.71	2.03	3.63	3.6
6	3.71	3.33	3.47	5.3
7	3.33	3.16	0.29	0.4
8	3.64	3.16	0.79	1.1
9	3.64	2.69	2.50	3.4
10	7.07	2.50	6.50	8.1
11	7.07	2.50	6.50	8.1
12	3.37	2.50	2.76	3.4
13	3.37	2.59	1.40	1.4
14	2.39	1.29	2.00	1.3
15	1.29	0.79	1.22	0.5
16	2.65	1.22	1.69	0.8
17	1.69	0.97	1.49	0.7
18	1.49	1.48	0.17	0.1
19	2.76	2.76	0.96	1.3
20	2.76	0.48	2.71	0.6
21	3.47	1.78	2.67	2.3
22	2.71	1.78	2.67	2.3
23	2.67	2.36	1.23	1.5
面積				50.2
合計面積				50.2 m ²

本線3				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
1	2.11	1.97	0.76	0.7
2	4.92	2.50	3.16	3.4
3	3.16	2.11	1.99	2.1
4	1.99	1.97	0.22	0.2
5	5.47	4.92	0.90	1.8
6	6.82	4.04	5.47	11.0
7	6.88	0.62	6.82	2.1
8	2.00	0.22	1.97	0.2
9	2.09	2.08	0.15	0.2
10	6.88	6.37	4.98	15.2
11	4.70	2.00	3.15	2.4
12	4.98	3.26	2.09	2.4
13	6.37	4.70	2.99	6.6
14	3.15	2.46	1.97	2.4
15	3.26	2.10	2.50	2.6
合計				53.3

支線1				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
a	4.85	1.97	4.44	4.4
b	3.84	2.99	3.61	5.1
c	4.85	3.34	3.61	6.0
d	3.87	3.34	1.92	3.2
e	5.01	3.87	2.43	4.6
f	5.01	1.20	4.87	2.9
g	2.43	2.00	1.40	1.4
合計				27.6



本線5				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
1	5.49	2.52	4.00	4.6
2	2.52	0.10	2.52	0.1
3	7.95	5.49	7.95	20.5
4	2.54	2.53	0.10	0.1
5	7.95	5.63	2.37	1.6
6	7.95	7.72	0.80	3.0
7	4.41	2.34	2.53	2.3
8	6.47	2.14	4.41	1.5
9	7.72	5.84	6.47	18.4
10	2.37	2.30	0.56	0.6
合計				52.7

本線4				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
a	0.55	0.29	0.34	0.0
b	5.63	0.55	5.29	1.2
c	5.29	4.45	4.20	9.0
d	4.48	0.58	4.20	1.1
e	4.36	0.80	4.29	1.7
f	5.73	2.50	4.48	5.4
g	5.73	4.36	4.60	9.9
合計				28.3

本線舗装

取付舗装

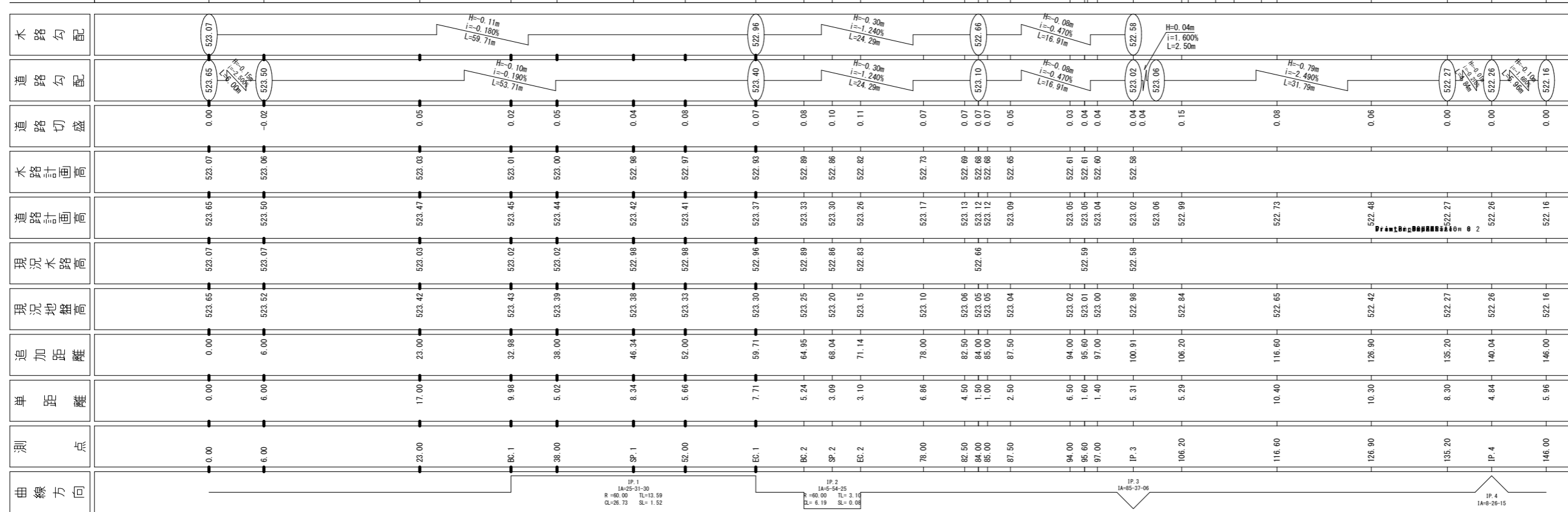
表層工 密粒度As13F(再生) t=4cm
上層路盤工 粒調砕石25-0 t=10cm
下層路盤工 クラッシャーラン40-0(再生) t=20cm

表層工 密粒度As13F(再生) t=4cm
路盤工 粒調砕石25-0 t=10cm

実施図

令和4年度 市道新設改良事業			
市道明科5043号線ほか道路改良工事			
番号	1/5	舗装展開図	縮尺 1/100
市道明科5043・5036号線			
安曇野市 明科東川手			
部長 今吉	課長 麻田	係長 高山	設計 田下
安曇野市役所		管理技術者	
設計会社		照査技術者	
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	

V=1 : 100, H=1 : 250 (A1)
V=1 : 200, H=1 : 500 (A3)

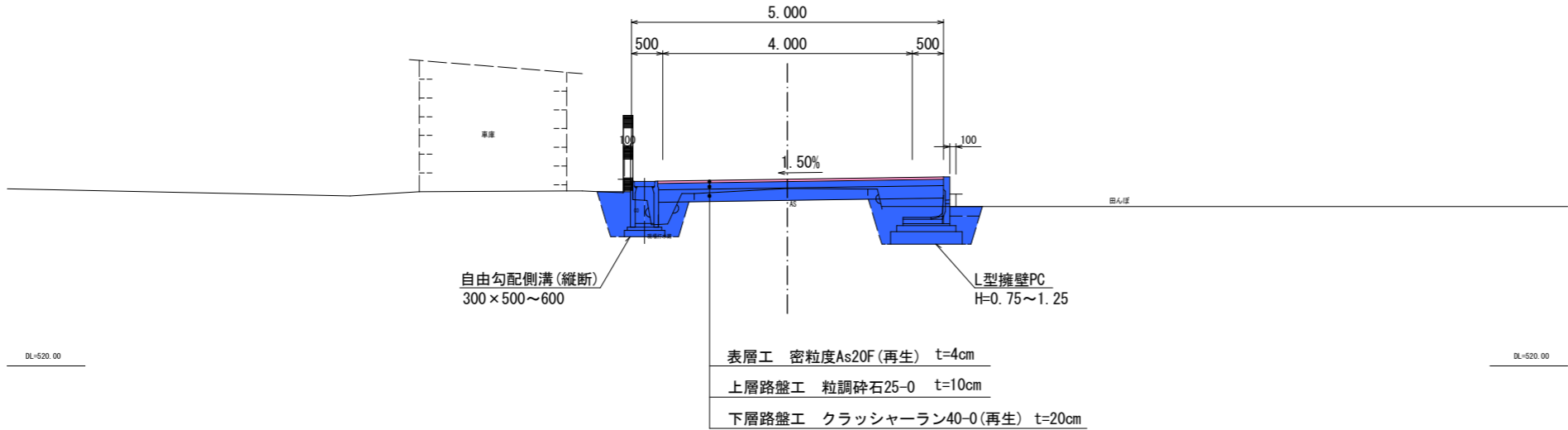


令和4年度 市道新設改良事業 市道明科5043号線(ほか道路改良工事)						
番号	2/5	縦断面図			縮尺	図示
市道明科5043・5036号線						
安曇野市 明科東川川						
部長	今吉	課長	麻田	係長	高山	担当 田下
安 曇 野 市 役 所						
設計会社		管理技術者				
		調査技術者				
測量会社		主任技術者				
		主任技術者				

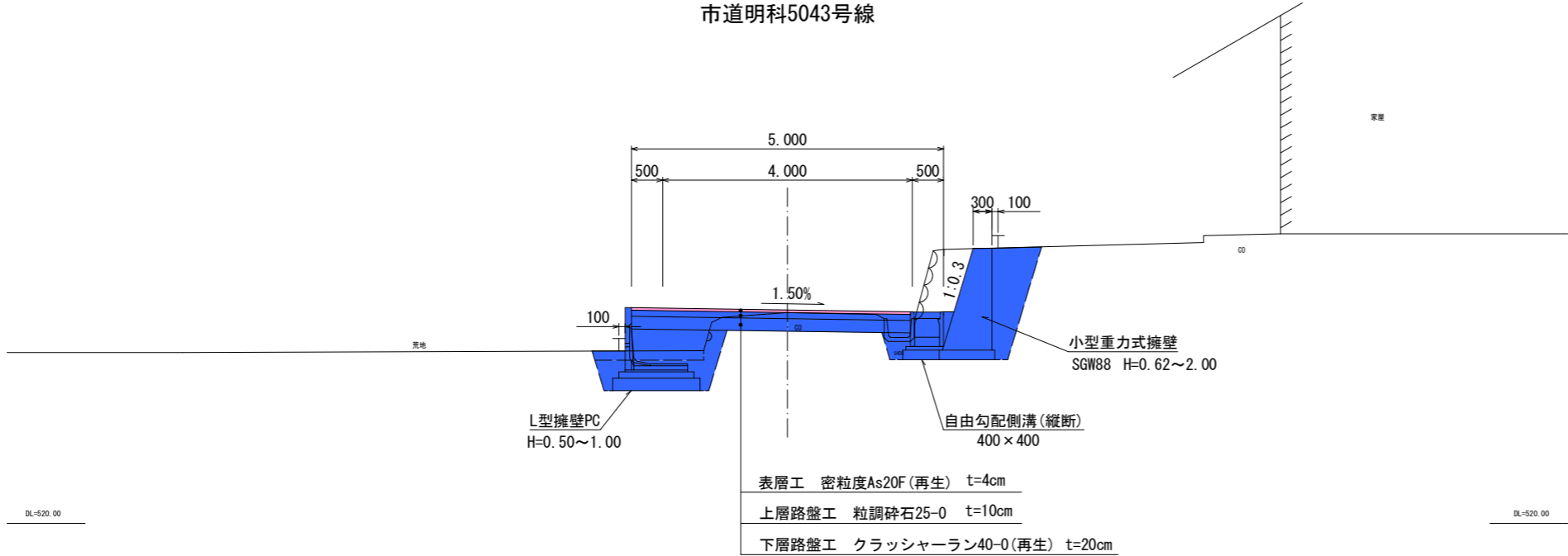
標準横断面図

A1版縮尺1/50
A3版縮尺1/100

市道明科5036号線



市道明科5043号線



設計諸元表				
道路の区分	第3種 第5級	交通量	観測	交通量 台/日
幅員構成	0.50+4.00+0.50=5.00	計画	大型車	台/12hr
設計速度	20 km/h	縦断勾配	交通量	500台/日未満
最小半径	60.0 m	況	大型車 10台未満	日～一方
勾配	横断 1.50%片勾配 縦断 0.2~2.5%	路面	アスファルト・コンクリート舗装	
舗装厚決定根拠				
(1) 大型車計画交通量 15台未満/日・方向				
(2) 交通量の区分 N1 15台未満 交通				
(3) 各測点CBR値		N0.1	N0.2	N0.3
(4) 設計CBR値 3.0%(仮定)		(5) 理論最大凍結深 43 cm		
(6) 将来舗装計画		施工年度 年		
(7) 舗装厚 (切土部)		(7) 舗装厚 (盛土部)		
設計CBR値より	TA目標値	設計CBR値より	TA目標値	
合計厚	9cm	合計厚	9cm	
凍結深より	49 × 0.7 = 34cm	凍結深より	49 × 0.7 = 34cm	
表層工	4 × 1.00 =4.00cm	表層工	4 × 1.00 =4.00cm	
上層路盤工	10 × 0.35 =3.50cm	上層路盤工	10 × 0.35 =3.50cm	
下層路盤工	20 × 0.25 =5.00cm	下層路盤工	20 × 0.25 =5.00cm	
計	34 cm TA= 12.50cm	計	34 cm TA= 12.50cm	
路床置換層	— cm	路床置換層	— cm	
合計	34 cm TA= 12.50cm	合計	34 cm TA= 12.50cm	

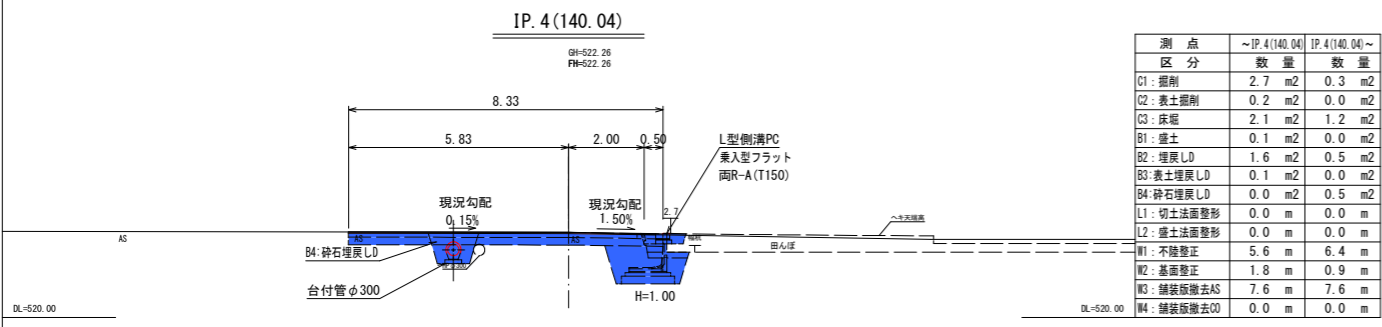
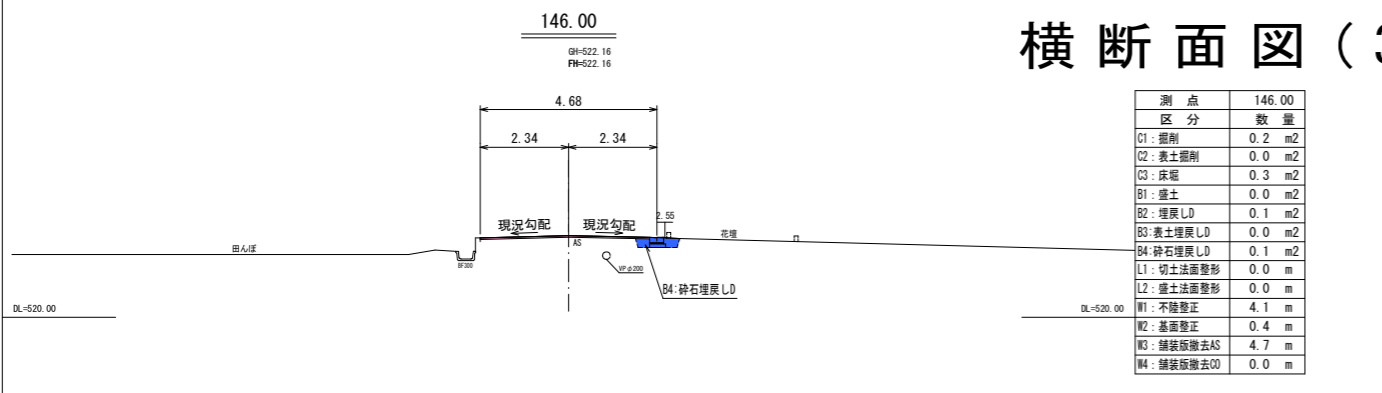
計画地点 穂高
凍結指数 134 °C・日
凍結期間 73 日
標高 540 m
計画地点標高 523m
以上の数値より補正凍結指数の算出を行う
補正凍結指数 $134 + 0.5 \times 73 \times (523-540) / 100 = 128 (^{\circ}\text{C} \cdot \text{日})$
理論最大凍結深 凍結指数と凍結深さの関係表より = 43cm
設計凍結深さ (70%) = $43 \times 0.7 = 30\text{cm}$

注) 本業務では、CBR試験を実施していない為、設計CBR3%と仮定している。
施工時には、既設路盤のCBRを確認し再検討すること。

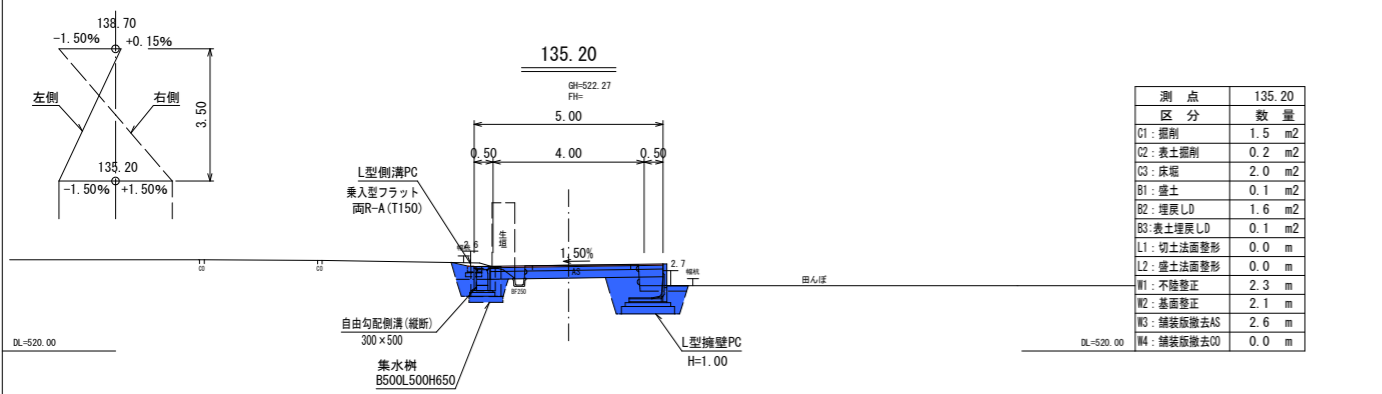
実施図

令和4年度 市道新設改良事業						
市道明科5043号線ほか道路改良工事						
番号	3/5	標準横断面図		縮尺	1:50	
市道明科5043・5036号線						
安曇野市 明科東川手						
部長	今吉	課長	麻田	係長	高山	担当 田下
安曇野市役所						
設計会社				管理技術者		
				照査技術者		
測量会社				主任技術者		
調査会社				主任技術者		

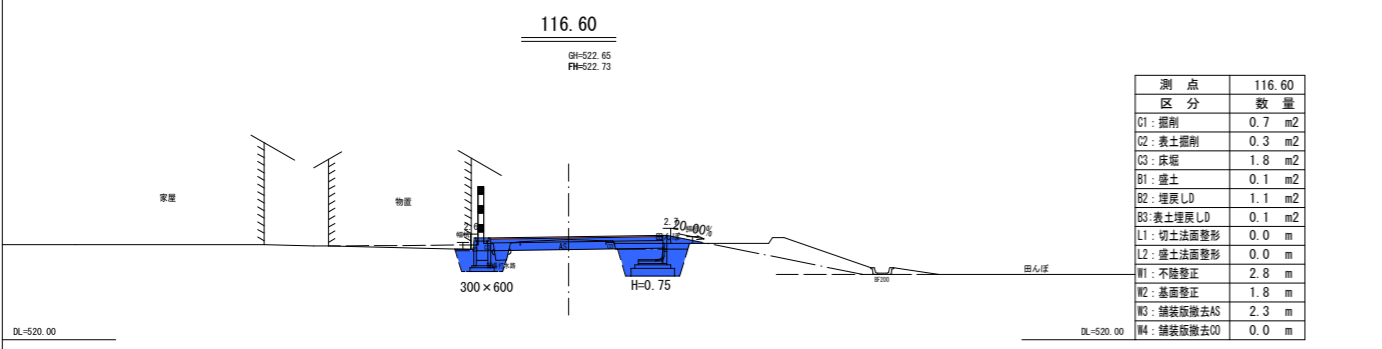
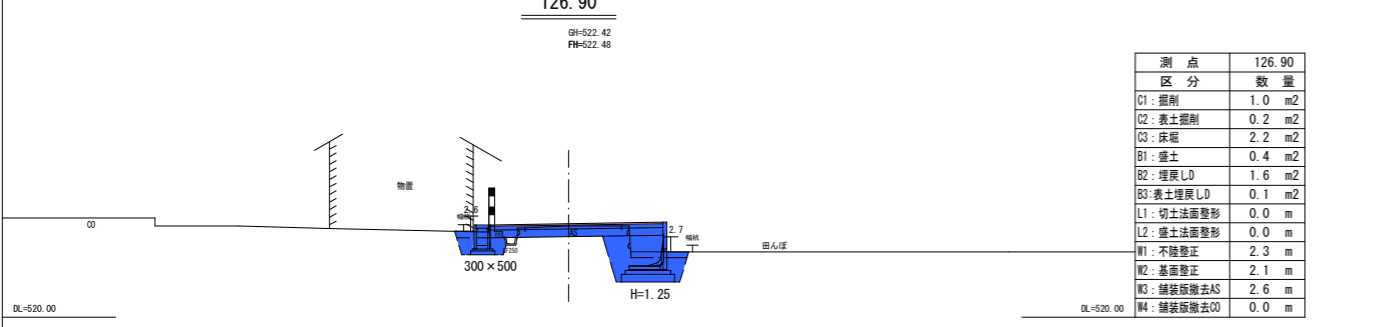
横断面図 (3 / 3) S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



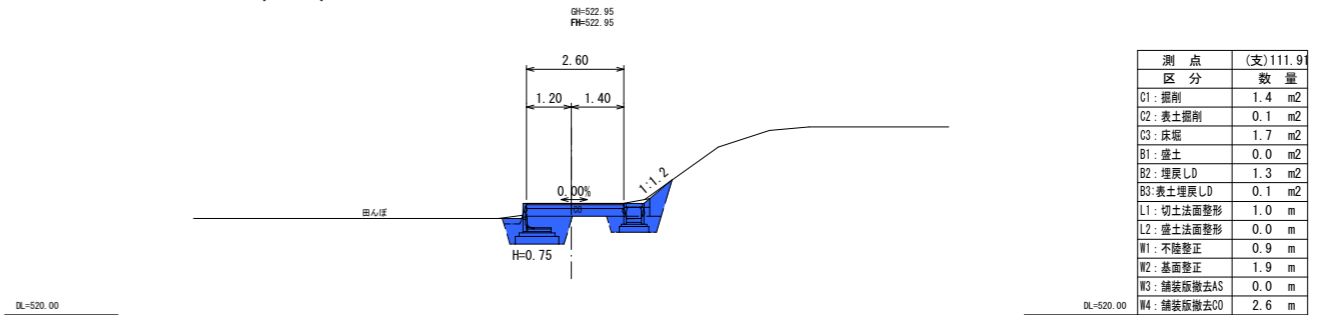
片勾配擦り付け図



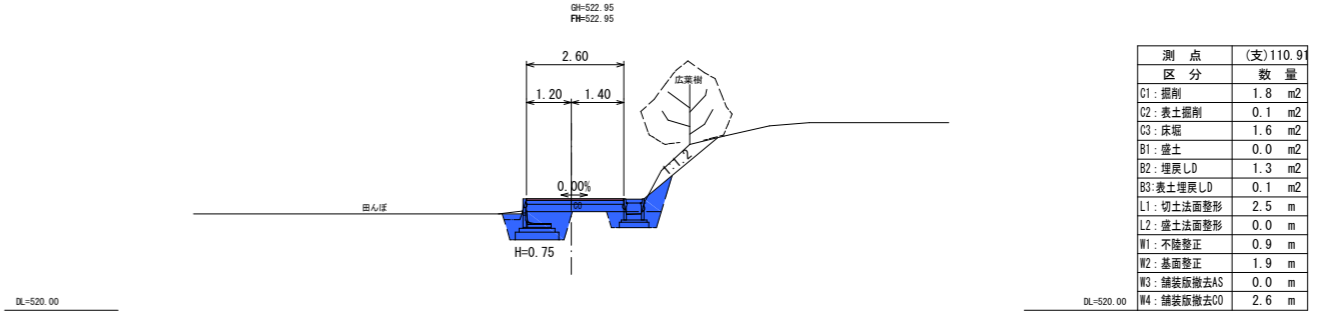
片勾配擦り付け図



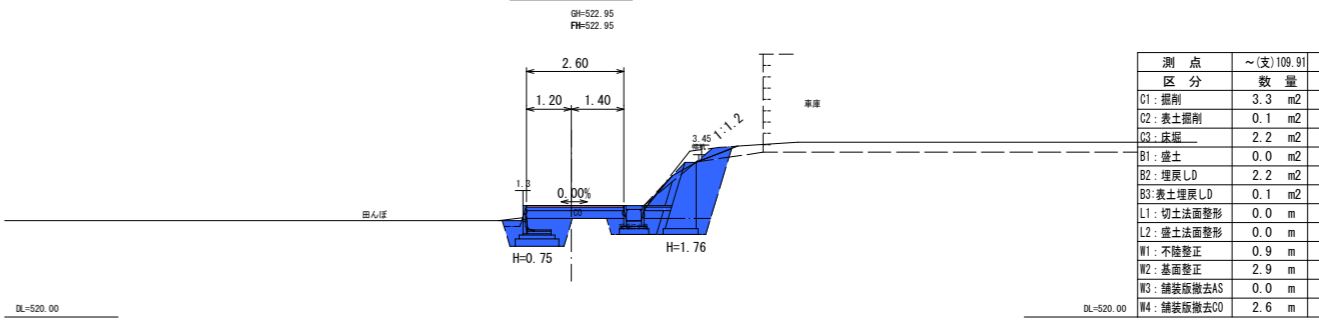
(支) 111.91 (ペーパーロケーションによる現況断面)



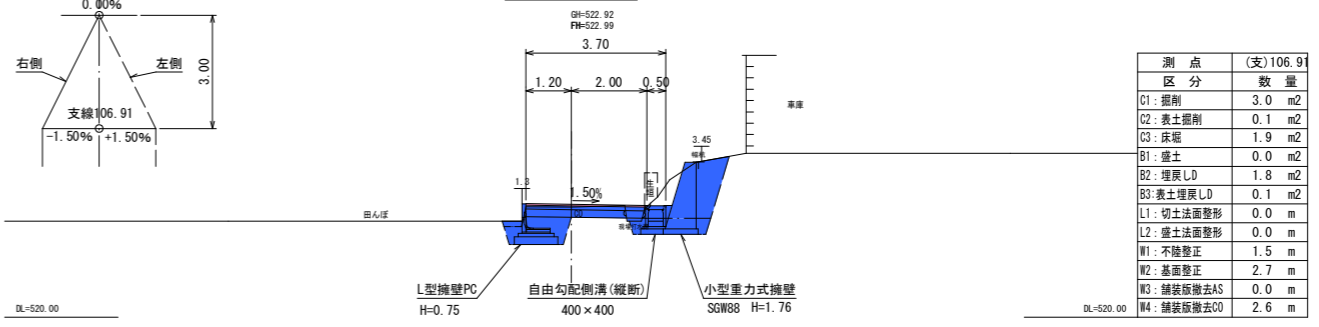
(支) 110.91 (ペーパーロケーションによる現況断面)



(支) 109.91



(支) 106.91



実施図

令和4年度 市道新設改良事業					
市道明科5043号線ほか道路改良工事					
番 号	5 / 5	横断面図 (3/3)	縮尺	1:100	
市道明科5043・5036号線					
安曇野市 明科東川手					
部 長	今吉	課 長	麻田	係 長	高山
安曇野市役所					
設計会社		管理技術者			
測量会社		照査技術者			
調査会社		主任技術者			

135.20 ~ 146.00, 支線106.91 ~ 111.91